



ハイライトよねやま 190

2016年1月14日発行
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

寄付金速報 — 今年もよろしくお願ひします —

12月までの寄付金累計は前年同期と比べて4.7%増(普通寄付金1.0%増、特別寄付金6.0%増)、約4千万円の増加となり、7年ぶりに、7月からの累計寄付額が9億円の大台に乗ることができました。また、12月のみの単月寄付額も過去7年間で最高額となりました。ロータリアンの皆様のご支援に深く感謝申し上げます。

今月初めに「2015年度 下期普通寄付金のお願い」を各ガバナー事務所経由、もしくは当会から直接配信したEメール(一部FAX)で全ロータリークラブ宛てにお送りしました。普通寄付金は当会事業の重要な安定財源であり、国内全クラブから普通寄付の確約をもらうことを条件に、財団法人設立の許可を得た経緯があります。当事業は全地区が参加する「多地区合同活動」であることをご理解いただき、今年もご支援賜りますようよろしくお願ひいたします。

台湾米山学友会が総会を開催 — 新理事長が決定! —

12月19日、台湾米山学友会(正式名称:社団法人中華民國扶輪米山会)の年次総会が台北市内で開催され、学友とその家族70人のほか、日本や台湾のロータリアン、台日交流関係者37人が参加し、総勢107人の盛会となりました。

今回の総会で任期満了を迎える林維宏^{リンウェーホン}理事長は、あいさつの中で、恩返しとして始めた日本人留学生支援の累計奨学生数が14人になったことを報告し、3年間の任期を支えてくれた歴代理事長や学友会役員・会員への感謝の思いを語りました。

当日は、台湾学友会が支援している日本人の現役奨学生4人と、昨年度の元奨学生2人も出席し、日本語と台湾語で、それぞれ自己紹介や台湾学友会への感謝の言葉を述べました。



任期満了を迎えた林維宏氏(左)と新理事長の吳憲璋氏(中央)

また、同総会では3年に1度の役員改選が行われ、投票の結果、第7代理事長として吳憲璋^{ウーシェンツァン}氏(1986-87/東京原宿RC)が選任されました。吳氏は、日本留学後、台湾の刑務所改革に尽力。全国の刑務所・矯正施設を統括する法務部矯正署の署長として重責を果たし、定年退職後の現在は、法務部顧問、国立交通大学兼任講師を務めています。また、幹事長には、張逸昆^{チャンイックン}氏(1997-98/杵築RC)の続投が決まりました。新体制となった台湾米山学友会の今後の活躍が期待されます。

ご寄付の確定申告用領収書について

～1月末日までにクラブへお届けします～

昨年1年間(1～12月)に特別寄付をしたすべての方、もしくは普通寄付金の領収証を申請したクラブには、1月末日までに(確定申告に間に合うように)、認定証の写しが付いた申告用領収証をロータリークラブ宛てに送付します。



タイ米山学友会が海岸清掃活動

11月14日、タイ米山学友会が奉仕活動の一環として、バンコクから約100km離れたChonburi県のBangsean Beachの海岸清掃を行いました。この活動には、学友とその家族25人が参加。米山記念奨学会のシンボルマークの入ったお揃いのポロシャツを着てビーチ周辺のゴミを拾う学友らの姿に、観光客やお店の人たちからも感謝の声がかけられました。「私たちの活動を見て、自分もこれからビーチを大切に、ゴミを捨てないようにしよう、と言われる方もいました。ビーチをきれいにするには、自然に優しい環境をつくるためにも重要ですし、会員同士も楽しく交流できました」と、幹事のウォラナー・ゲンスリヨングさん(2001-03/東京調布むらさきRC)は、活動の意義を語りました。



学友の団体が法務大臣表彰を受賞！

人権擁護活動に功績があった団体を表彰する「人権擁護功労賞」の表彰式が昨年12月14日、法務省で行われ、今年度から新しく創設された法務大臣表彰(ユニバーサル社会賞)に、米山学友の尹成化さん(1995-97/広島東RC)が副代表をつとめる「市民グループええじゃん(Asian)」が選ばれました。「市民グループええじゃん」は、広島県廿日市市を拠点に、在日外国人のためのなんでも相談、同行サポート、FM多言語放送などを通じて、日本人と外国人が互いの立場を理解し合える多文化共生の社会づくりを目指しています。



尹成化さん(中央)

尹成化さんからのコメント:「日本での生活、特に、災害や事故に遭ったとき、言葉にハンディのある外国人は本当に苦勞しています。私たち一市民にもできることは、関心を持ち、一歩ずつ歩み寄ること。この小さな一歩が大勢の一歩に繋がることを期待し、これからも活動を続けてまいります」

米山学友が年賀状をデザイン

米山記念奨学会事務局では、評議員・理事・地区米山奨学委員長・他団体など、毎年約500枚の年賀状を送っています。今年、第2680地区の米山学友、林資穎さん(台湾/神戸西神RC)が年賀状のデザインをしてくださいました。林さんは神戸芸術工科大学大学院を卒業後、水墨画アーティストとして活躍中です。昨年は、同地区学友会の企画でネパール大地震復興支援のチャリティー絵皿を制作し、募金活動へも貢献しました。

林資穎さんからのメッセージ

申年の年賀状をデザインさせていただき本当にありがとうございます。ロータリーの輪をイメージしました。お父さん猿が家族の基盤を支え、家族みんなが協力し合って大事な役割を果たしています。良い家庭があってこそ世界がうまく回っていくのかなと思います。皆さんにとって、平和な一年になりますよう心からお祈りいたします。

